

放課後児童支援員認定資格研修の内容について

研修内容・時間数（都道府県・指定都市共通）

90分×16科目 合計24時間（講習のみ）

1 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）の理解（4.5時間・90分×3）

- 科目1 放課後児童健全育成事業の目的及び制度内容
- 科目2 放課後児童健全育成事業の一般原則と権利擁護
- 科目3 子ども家庭福祉施策と放課後児童クラブ

2 子どもを理解するための基礎知識（6.0時間・90分×4）

- 科目4 子どもの発達理解
- 科目5 児童期（6歳～12歳）の生活と発達
- 科目6 障害のある子どもの理解
- 科目7 特に配慮を必要とする子どもの理解

3 放課後児童クラブにおける子どもの育成支援（4.5時間・90分×3）

- 科目8 放課後児童クラブに通う子どもの育成支援
- 科目9 子どもの遊びの理解と支援
- 科目10 障害のある子どもの育成支援

4 放課後児童クラブにおける保護者・学校・地域との連携・協力（3時間・90分×2）

- 科目11 保護者との連携・協力と相談支援
- 科目12 学校・地域との連携

5 放課後児童クラブにおける安全・安心への対応（3時間・90分×2）

- 科目13 子どもの生活面における対応
- 科目14 安全対策・緊急時対応

6 放課後児童支援員として求められる役割・機能（3時間・90分×2）

- 科目15 放課後児童支援員の仕事内容
- 科目16 放課後児童クラブの運営管理と運営主体の法令の遵守